



〈浅草-MK邸〉

ASAKUSA-MK HOUSE

所在地：東京都台東区浅草
 建物用途：共同住宅(4世帯住宅)
 主体構造：鉄骨造4F建て
 敷地面積：216.08㎡(65.36坪)
 建築面積：114.88㎡(34.75坪)
 延床面積：408.90㎡(123.69坪)
 設計期間：2011.01~2012.03
 工事期間：2012.03~2012.11

積層する4世帯住宅

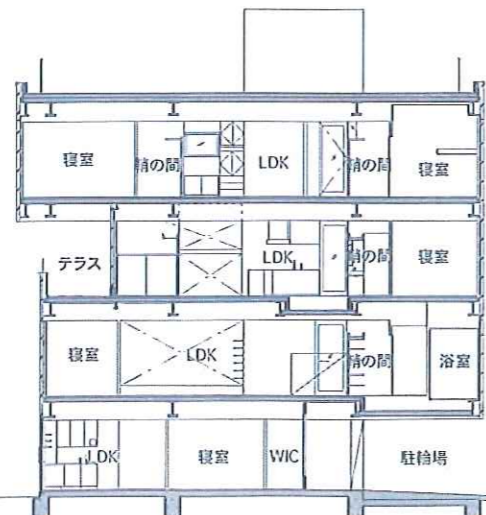
浅草の密集した住宅地に建つ4世帯住宅

□建物の特徴

東西に長い敷地の東側には高い建物が建つ可能性があり、採光通風を考慮し2.2m程度離れた。この2.2mの間には屋外階段を設け、世帯間での行き来に使用される。屋外階段の踊り場を広くすることでバルコニーや設備スペースとしての機能も果たしている。

□外観

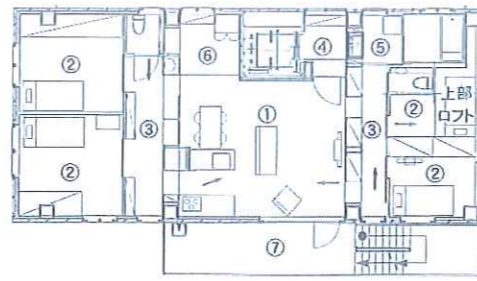
各階に1世帯が入る配置をそのまま外観にも現れるように、各階で色をグレージョンで変えていった。外壁には無彩色の異なる素材(鉄骨階段の亜鉛メッキ、アルミサッシ、塩ビの縦樋、SUSのペントキャップ、アルミの手摺り、設備配管等)が出てくるので、その素材の色を採用し、異なる色同士がまとまるように整えた。その結果、塩ビの縦樋は下にいくほど目立たなくなり、アルミサッシは上に行くほど目立たなくなるという効果がうまれている。



□プランの特徴

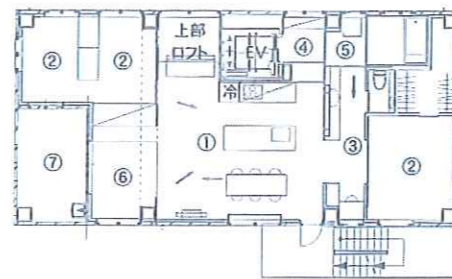
建物をコンパクトに建てることを目指し、廊下をなくしたリビングイン形式とした。生活の中心であるLDKを中心として両側にプライバシーの高い寝室や浴室を配置した。リビングと寝室はお互いに直接面しないように緩衝地帯としての「精の間」を取り入れた。「精の間」はLDKの収納庫であったり、寝室の延長であったりと自由度の高い使い方が期待できる。

※「精の間(さやのま)」とは縁側のように細長い部屋という意味



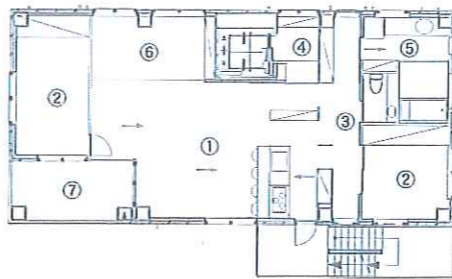
4F

- ①LDK
- ②寝室
- ③精の間
- ④玄関
- ⑤脱衣室
- ⑥仏間
- ⑦テラス



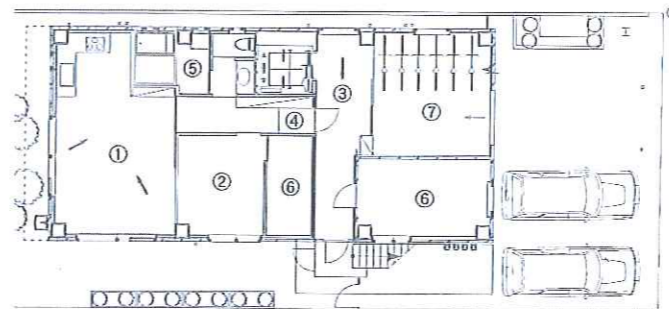
3F

- ①LDK
- ②寝室
- ③精の間
- ④玄関
- ⑤脱衣室
- ⑥客室
- ⑦テラス



2F

- ①LDK
- ②寝室
- ③精の間
- ④玄関
- ⑤脱衣室
- ⑥客室
- ⑦テラス



1F

- ①LDK
- ②寝室
- ③EVホール
- ④玄関
- ⑤脱衣室
- ⑥納戸
- ⑦エントランス



S=1/250